

陸軍部
陸軍省
陸軍省
陸軍省
陸軍省

立案 明治四年五月四日
決裁 明治 年 月 日

爵

爵位局長

爵位局長
勤務

大臣

陸軍課長

陸軍課長

内務課長

次官

陸軍歩兵中佐 藤七位 勳三等 功四級
而藤 其分七十一名 叙任件

官 内 省

裏面白紙

明治四年五月二日



陸軍歩兵中佐従五位勲三等功四級内藤
 基外七十一名叙位ノ件
 右謹テ奏ス
 明治四十年五月二日
 内閣總理大臣侯爵西園寺公望呈

内

閣

明治四十年五月一日

内閣書記官

内閣總理大臣 伊藤

内閣書記官長 必

陸軍歩兵中佐従五位勲三等功四級内藤基外七十
一名ハ高等官在職滿十年以上ニシテ勤勞不
少候處今般豫備後備並退職退官ニ付敘位
進階内則第ニ依リ特旨ヲ以テ位一級
進メラレ然ルヘシ

内閣

陸軍歩兵中佐	従五位勲三等功四級	内藤 基
陸軍一等軍醫正	全	笠島省吾
陸軍歩兵中佐	全	庄田喜太郎
陸軍歩兵中佐	勲四等	沖野精義
陸軍二等軍醫正	勲三等	菅野 順
陸軍歩兵大佐	功三級	原田輝太郎
陸軍歩兵中佐	功四級	渡 啓行
陸軍歩兵中佐	功五級	中村好照
陸軍歩兵中佐	功三級	丸山直寛

陸軍歩兵大佐	功四級	野溝甚四郎
從五位勲五等	理學博士	大塚專一
陸軍砲兵少佐	正六位勲四等	馬淵安四郎
陸軍歩兵少佐	功四級	長谷川達三
陸軍歩兵中佐	勲三等	山田良圓
陸軍二等主計正	功四級	下江孝
陸軍二等主計正	勲三等	酒井次郎
陸軍歩兵少佐	勲四等	月本梁太郎
陸軍輜重兵少佐	功四級	小笠原信明
陸軍歩兵少佐	正六位勲四等	鷹森勉夫
陸軍砲兵中佐	功四級	河津祐賢
陸軍二等軍醫正	功四級	毛利隆尚
陸軍工兵少佐	功四級	篠田重次
陸軍歩兵中佐	功四級	島村信司
陸軍二等軍醫正	功四級	村上興之助
陸軍二等軍醫正	功四級	高辻久
陸軍二等軍醫正	功四級	加藤鍊太郎
陸軍二等軍醫正	功四級	島田完吾
陸軍二等軍醫正	功四級	木付篤
海軍少佐	勲五等	木付篤

内閣

正六位勲四等

市岡太次郎

左

上林敬次郎

陸軍砲兵少佐従六位勲四等

富永榮蔵

左

功五級下林喜十郎

左

相澤陣吉郎

陸軍輜重兵少佐

功五級吉原正矢

左

滋野源四郎

陸軍三等軍醫正

功五級児島二七十

左

加治安正

左

前田龍

内閣

陸軍歩兵少佐従六位勲四等功四級

辻翁助

左

功五級船本政太郎

左

佐藤佐之

陸軍輜重兵少佐

功五級土井彰

左

佐藤喜代蔵

陸軍歩兵少佐

功五級河野喻義

左

岸川雄治

陸軍歩兵大尉

功五級塩見秀介

左

吉田登

陸軍三等軍醫正

功五級富田茂

陸軍步兵少佐	陸軍輜重兵少佐	陸軍三等藥劑正	陸軍三等軍醫正	陸軍一等主計	陸軍步兵少佐	陸軍憲兵少佐	陸軍騎兵大尉	陸軍砲兵少佐	陸軍砲兵少佐	陸軍步兵少佐	海軍軍醫少監	退職判事	從六位	勳五等	陸軍步兵大尉	陸軍一等軍醫	陸軍步兵大尉			
左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左			
	功五級					功五級						勳五等								
豊田脩造	下川佐一	成瀬賢策	中村為保	信太虎雄	北田儀七	増田武雄	肥田程三郎	瀧田三郎	羽生重英	内閣	長瀬亀次郎	前田利貞	和田八千穂	福原新二郎	秋山徳鄰	小山漸	古川龍蔵	林茂樹	藤敬太郎	三澤勝蔵

陸軍輔重少尉 左

佐久間乙平

陸軍歩兵大尉 左

仲田淺太郎

勲五等

津田教清

特旨より以下位一級被進

從五位勲三等功四級

内藤 基

左 左

笠島省吾

左 左

庄田喜太郎

左 勲四等

沖野精義

左 勲三等

菅野 順

左 功三級

原田輝太郎

内閣

從五位勲三等功四級

渡 教行

左 功五級

中村好照

左 功三級

丸山直寛

左 功四級

野溝甚四郎

左 勲五等理學博士大塚專一

敘正五位

正六位勲四等

馬淵安四郎

左 功四級

長谷川達三

左 勲三等

山田良圓

左 勲四等功四級

下江 孝

左 勲三等 酒井次郎

左 勲四等 月本梁太郎

左 功四級 小笠原信明

左 島崎正誠

左 鷹森越夫

左 河津祐賢

左 毛利隆尚

左 功四級 篠田重次

左 島村信司

左 内閣 村上興之助

正六位勲四等 高辻久

左 勲三等功四級 加藤鍊太郎

左 勲四等 島田完吾

左 勲五等 木付篤

左 勲四等 市岡太次郎

左 上林敬次郎

叙従五位

従六位勲四等 富永榮蔵

左 功五級 下林喜十郎

左 相澤陣吉郎

左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	左	
			功五級											功四級		功五級		功五級			
信太	中村	成瀬	下川	豊田	富田	吉田	塩見	岸川	河野	内	佐藤	土井	佐藤	船水	過	前田	加治	児島	滋野	吉原	
虎	為	賢	佐	脩	茂	登	秀	雄	諭	閣	喜	彰	佐	政	助	龍	安	二	源	正	
雄	保	策	一	造			介	治	義		代		之	太郎			正	七	四	矢	
											蔵							十	郎		

左 左
左 功五級 北田儀七
左 功五級 增田武雄
左 功五級 肥田程三郎
左 功五級 瀧田三郎
左 左 羽生重英
左 左 長瀬亀次郎
左 左 前田利貞
左 左 和田八千穂
左 勲五等 福原新二郎
左 左 秋山徳鄰

從六位勲六等 小山 漸
左 勲五等 古川 龍蔵

敍正六位
正七位勲四等功五級 林 茂樹

左 左 藤 敬太郎
左 三澤 勝蔵

左 左 佐久間 乙平

左 勲五等 仲田 淺太郎
左 勲四等 津田 教清

敍從六位

裏面白紙

別紙陸軍歩兵中佐内藤基以下十一名今般退職
被仰付候處高等官ニ任セラレ以来十年以上在職勤
勞不尠者ニ付文武官叙位進階内則第四條ニ依リ特
旨ヲ以テ各位一級進メラレ度
謹テ奏ス

明治四十年三月二十三日

陸軍大臣 寺内正毅



陸軍

裏面白紙

正五	位明治三十九年十二月十九日豫備陸軍歩兵中佐從五位勲三等功四級内藤基
從五	位明治四十年三月二日豫備陸軍砲兵少佐正六位勲四等馬淵安四郎
正六	位同 陸軍砲兵少佐從六位勲四等富永榮藏
同	同 陸軍砲兵少佐從六位勲四等功五級下林喜十郎
同	同 同 相澤陣吉郎
同	明治三十九年十二月十九日豫備陸軍輜重兵少佐從六位勲四等吉原正矢
同	明治四十年三月二日豫備陸軍輜重兵少佐從六位勲四等功五級滋野源四郎
同	同 陸軍三等軍醫從六位勲四等兒嶋二七十
同	同 陸軍三等軍醫正從六位勲四等功五級加治安正
同	同 陸軍三等軍醫正從六位勲四等前田龍
從六	位明治四十年二月十九日豫備陸軍歩兵大尉正七位勲四等功五級林茂樹

陸軍

別紙陸軍一等軍醫正笠島省吾以下十名今般退職
被仰付候處高等官ニ任セラレ以来十年以上在職勤
勞不尠者ニ付文武官叙位進階内則第四條ニ依リ特
旨ヲ以テ各位一級進メラレ度
謹テ奏ス

明治四十年三月二十六日

陸軍大臣寺内正毅



陸軍

裏面白紙

同	同	同	同	正	從	同	同	同	正
				六	五				五
				位	位				位
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

昭和三十二年三月二日豫備

陸軍一等軍醫正從五位勳三等功四級笠島省吾
 陸軍一等軍醫正從五位勳三等庄田喜太郎
 陸軍中佐從五位勳四等沖野精義
 陸軍二等軍醫正從五位勳三等菅野 順
 陸軍中佐正六位勳四等功四級長谷川達三
 陸軍中佐從六位勳四等功四級 公翁 助
 陸軍中佐從六位勳四等功五級船木政太郎
 陸軍中佐從六位勳四等佐藤佐之
 陸軍輜重中佐從六位勳四等土井 彰
 陸軍三等軍醫正從六位勳四等功五級佐藤喜代藏

裏面白紙

裏面白紙

別紙陸軍歩兵大佐原田輝太郎以下九名今般退職
被仰付候處高等官ニ任セラレ以来十年以上在職勤
勞不尠者ニ付文武官叙位進階内則第四條ニ依リ特
旨ヲ以テ各位一級進メラレ度
謹テ奏ス

明治四十年三月廿九日

陸軍大臣 寺内正毅



陸軍

裏面白紙

同	同	正六	同	同	同	同	同	同	從五	正五
		位	同	同	同	同	同	同	位	位
明治四十年二月七日退役	明治四十年三月二日豫備	明治四十年三月廿三日退役							明治四十年三月二日豫備	
陸軍歩兵大尉	陸軍歩兵中佐	陸軍歩兵中佐	陸軍歩兵少佐	陸軍歩兵少佐	陸軍歩兵少佐	陸軍歩兵少佐	陸軍歩兵少佐	陸軍歩兵少佐	陸軍歩兵中佐	陸軍歩兵大佐
從六位	從六位	從六位	正六位	正六位	正六位	正六位	正六位	正六位	正六位	從五位
勲四等	勲四等	勲四等	勲四等	勲四等	勲四等	勲四等	勲四等	勲四等	勲三等	勲三等
塩見	雄川	河野	小笠原	月本	酒井	酒井	酒井	酒井	山田	原田
秀介	治	義	信明	太郎	次郎	次郎	次郎	次郎	良	輝太郎

陸軍

裏面白紙

別紙陸軍歩兵大佐野溝甚四郎以下三名今般退職
被仰付候處高等官ニ任セラレ以来十年以上在職勤
勞不勤者ニ付文武官叙位進階内則第四條ニ依リ特
旨ヲ以テ各位一級進メラレ度
謹テ奏ス

明治四十年四月一日

陸軍大臣 寺内正毅



陸軍

裏面白紙

正	位	明治四十年三月二日豫備	陸軍歩兵大佐從五位勲三等功四級野溝甚四郎
從	位	同	陸軍三等軍醫正六位勲四等島田完吾
從	位	明治四十年三月九日豫備	陸軍歩兵大尉正七位勲四等津田教清

陸軍

裏面白紙

別紙陸軍歩兵中佐加藤鍊太郎今般退職被仰付候處
高等官に任せられ以來十年以上在職勤勞不尠者、付文武
官叙位進階内則第四條に依り特旨ヲ以テ位一級進メラ
レ度
謹テ奏ス

明治四十年四月六日

陸軍大臣 寺内正毅



陸軍

從五位
明治四十年三月二日豫備
陸軍歩兵中佐正六位勲三等功四級加藤鍊太郎

陸
軍

裏面白紙

裏面白紙

別紙陸軍工兵少佐高辻 久 以下二名令般退職
被仰付候處高等官ニ任セラレ以来十年以上在職勤
勞不尠者ニ付文武官叙位進階内則第四條ニ依リ特
旨ヲ以テ各位一級進メラレ度
謹テ奏ス

明治四十年四月八日

陸軍大臣 寺内正毅



陸軍

裏面白紙

從五位 明治四十年四月一日後備 陸軍工兵少佐 正六位勲四等 高辻 久
正六位 明治四十年四月三日後備 陸軍歩兵少佐 從六位勲四等 前田 利貞

陸軍

裏面白紙

別紙陸軍歩兵大佐渡敬行以下四名今般退職
被仰付候處高等官ニ任セラレ以来十年以上在職勤
勞不尠者ニ付文武官叙位進階内則第四條ニ依リ特
旨ヲ以テ各位一級進メラレ度
謹テ奏ス

明治四十年四月十二日

陸軍大臣 寺内正毅



陸軍

裏面白紙

同	同	正六	正五
同	同	位同	位同
同	同	陸軍砲兵少佐	陸軍步兵大佐
同	同	從六位勲四等吉田	從五位勲三等功四級渡
同	同	陸軍三等軍醫	從六位勲四等富田
同	同	從六位勲四等富田	從六位勲四等富田
同	同	豐田脩造	登

陸軍

別紙陸軍歩兵中佐中村好照以下六名今般退職
被仰付候處高等官ニ任セラレ以来十年以上在職勤
勞不尠者ニ付文武官叙位進階内則第四條ニ依リ特
旨ヲ以テ各位一級進メテ度
謹テ奏ス

明治四十年四月十五日

陸軍大臣 寺内正毅



陸軍

裏面白紙

正五	位	明治四十年三月十九日豫備	陸軍歩兵少佐	從五位勲三等	中村好照
從五	位	明治四十年三月二日豫備	陸軍輜重少佐	正六位勲等功四級	島崎正誠
同		明治四十年四月十一日豫備	陸軍歩兵少佐	正六位勲四等	鷹島森赴夫
正六	位	同	陸軍歩兵少佐	從六位勲等功五級	下川佐一
同		同	陸軍輜重少佐	從六位勲四等	成瀬賢策
從六	位	明治四十年三月五日退役	陸軍一等軍醫	正七位勲四等	藤敬太郎

陸軍

裏面白紙

別紙陸軍砲兵中佐河津祐賢 以下十二名今般退職
被仰付候處高等官ニ任セラレ以来十年以上在職勤
勞不尠者ニ付文武官叙位進階内則第四條ニ依リ特
旨ヲ以テ各位一級進メラレ度
謹テ奏ス

明治四十年四月十九日

陸軍大臣 寺内正毅



陸軍

裏面白紙

從六	同	同	同	同	同	正六	同	同	同	同	從五
位同						位同	同	同	同	同	位
	明治四十年四月十一日豫備	明治四十年四月一日退役	明治四十年三月二日豫備	明治四十年三月十九日後備	明治四十年三月二日豫備						明治四十年四月一日退役
陸軍步兵大尉	陸軍騎兵大尉	陸軍憲兵少佐	陸軍步兵少佐	陸軍一等主計	陸軍軍醫正	陸軍三等藥劑正	陸軍軍醫正	陸軍軍醫正	陸軍軍醫正	陸軍軍醫正	陸軍砲兵少佐
正七	從六	從六	從六	從六	從六	從六	從六	從六	從六	從六	從六
勳四等	勳四等功五級	勳四等	勳四等功五級	勳四等	勳四等	勳四等	勳四等	勳四等功四級	勳四等	勳四等	勳四等
三澤勝藏	瀧田三郎	肥田程三郎	武雄	北田儀七	信太虎雄	中村為保	村上興之助	島村信司	重次	藤田	河津祐賢

陸軍

裏面白紙

別紙陸軍歩兵中佐丸山直寛以下五名今般退職
被仰付候處高等官ニ任セラレ以来十年以上在職勤
勞不尠者ニ付文武官叙位進階内則第四條ニ依リ特
旨ヲ以テ各位一級進メラレ度
謹テ奏ス

明治四十年四月二十二日

陸軍大臣 寺内正毅



陸軍

裏面白紙

正五	位明治四十年三月二日豫備	陸軍歩兵中佐	從五位勲三等功三級	丸山直寛
正六	位同	陸軍砲兵少佐	從六位勲四等功五級	羽生重英
同	同	同	同	長瀬龜次郎
從六	位明治四十年四月十一日豫備	陸軍輜重兵大尉	正七位勲四等	佐久間乙平
同	同	陸軍歩兵大尉	正七位勲五等	仲田淺太郎

陸軍

元海軍技師市岡大次郎ハ明治二十五年二月六日海軍教授ニ任セラレ同三十一年六月十七日海軍技師ニ轉任海軍高等文官タルコト十有五年其間吳海軍造兵廠検査科主幹造兵監督官海軍艦政本部出仕ノ職ヲ奉シ明治三十七八年戰役ニ際シテ八聯合艦隊所在地ニ出張功績顯著タル者ニ候處本月十五日疾病職ニ堪ハサルノ故ヲ以テ退官候ニ就テハ文武官叙位進階内則第四條ニ依リ特ニ位一級被進度別紙上奏書進達ス

明治四十年三月十九日

海軍大臣 齋藤

實



海軍

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

元海軍技師正六位勲四等市岡太次郎

叙從五位

奏久

明治四十年三月十九日

海軍大臣齋藤

實



海軍

(17555002)

海軍大臣 齊藤 實

和由海軍軍醫少監ハ明治二十七年八月二十三日陸
軍三等軍醫ニ任セラレ次々同二十八年七月十六日
海軍少軍醫ニ轉官以來多年軍務ニ從事シ功績顯著
タル者ニ候虜今般豫備役仰付ラレ候ニ付テハ
此際特ニ位一級進メラレ度文武官叙位進階内則
第百四條ニ依リ別紙上奏書進達ス

明治四十年四月十七日

海軍大臣 齊藤 實



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

裏面白紙

海軍軍醫少監從六位勲四等和田八千穂

叙正六位

右謹テ 奏ス

明治四十年四月十七日

海軍大臣齋藤

實



海軍

裏面白紙

第二〇

別紙退職臺灣總督府法院判官木付篤
叙位進階ノ件上奏書進達ス
明治四十年三月十八日

内務大臣 原

敬



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

内務省

從五位

退職臺灣總督府法院判官正六位勲五等木付篤

高等官在職滿十年以上

右臺灣總督府法院條例第十六條ニ依リ退職ノ
處多年勤勞不尠ニ付叙位進階内則第四條ニ依
リ特ニ位一級進ノラレ度謹テ奏ス

明治四十年三月七日

臺灣總督子爵佐久間左馬太



臺灣總督府

別紙一六三

別紙 元休職和子山日高郡長秋山恒鄰外名持敬臣ノ件
上奏書進達又

明治四十年四月五日

内務大臣 原 敬



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

内務省

裏面白紙

正六位 在職十年以上 元休職却歌山縣日高郡長徳在熱韋秋山徳鄰
正六位 在職十年以上 元休職却歌山縣日高郡長徳在熱韋秋山徳鄰
右休職満期ニ依リ退官、處多年奉職勤勞不尠
者ニ付叙位進階内則第四條ニ依リ頭書、通特
位一級進メラレ度謹テ奏ス

明治四十年四月五日

内務大臣原

敬



内務省

第一六四

別紙元鳥根公報川初考右川報載特不敏臣ノ件
上奏書進達ス

明治四十一年四月六日

内務大臣 原 敬



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

内務省

裏面白紙

正六位 奉職 元島根縣敷川郡長谷在熟寺古川龍藏
右年齢六十歳ヲ超ニ退官、歳多奉職勤勞不敷
者ニ可叙位進階内則第四條ニ依リ頭書、通特ニ位
一級進ノシレ度謹テ奏ス

明治四十年四月六日

内務大臣原

敬



内務省

裏面白紙

三九
一、官等官位階進級上表

右御執奏以証計有之夜多也

明治四十年二月日

大藏大臣法學博士阪谷芳郎



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

大藏省

釀造試験所事務官正六位上林敬次郎
右、今般病氣、為辞表提出、爰高
等官在職滿十年ニ達シ、勤勞不尠
ニ付、特ニ位階一級進ノラレ度、謹シ上奏
ス

明治四十年三月

大藏大臣法學博士 阪谷芳郎



大藏省

裏面白紙

進階

從五位

三十九年三月二十日
叙正六位

三十九年三月廿六日
高野宮就任
勅使十年

西遊試驗
事務正六位上
林敬次郎

大藏省

裏面白紙

司
法
省

司法省職壹第 六五六號上奏
右執奏有之度候也

志件

明治三十一年四月八日

司法大臣 相田 正久



内閣總理大臣 廣野 西園寺公純 殿

可法
方江方號

退職判事進位之儀ニ付上奏

正六位 退職判事從六位勲五等福原新二郎

右多年高等官奉職勤勞不尠候ニ付叙位

進階内則第四條ニ依リ特旨ヲ以テ位一級被

進度謹テ奏ス

明治四十年四月八日

司法大臣松田 正久



司
法
省

從五位勲五等理學博士 大塚專一

右ハ去ル明治〇年七月以來當者ニ在リテ三等技師
試補地質調査所五等技師農商務技師ノ歷任シ就中
農商務技師ヲ以テ地質調査ノ新法糸、鐵鑛床調査ノ
為明治三十四年八月政末各國ニ派遣セラレ能ク其任務
ヲ盡シ又製鐵所技師ニ兼任シテ製鋼及製鐵事業ニ関
スル調査ニ執掌シ拮据精勵能ク職務ニ服シ勤勞尠カラナ
ル爲今般病氣職ニ堪ハサル故ヲ以テ辭職願出候ニ付
テハ同人ハ高等官在職滿十年以上ニ相成候糸此際文武
官敘位進階内則第四條ニ依リ特ニ位一級進メラレ度履
歷書ヲ具シ別紙上奏書進達ス

農商務省

明治四十年四月二十四日

農商務大臣松岡康毅



内閣總理大臣侯爵西園寺公望啟

從五位勳五等理學博士大塚專一

敎正五位
右謹_テ奏ス

明治四十年四月廿四日

農商務大臣松岡康毅



農商務省

司法省

司法省職考第六百五十六號
職米事 福原新二郎 特旨 叙
位 正 上 上 差 於 宣 文 月 六
日 病 乞 奉 差 官 旨 許 有 差 違 令 出 費
令 於 印 採 印 印 年 有 差 違 令 出 費
少 依 新 也

明治三十年五月四日

職考洋文之格文



内閣書記官

印

司 法 省